

单施設研究用  
【情報公開文書】

地域小規模コミュニティに  
おける臨時IVRの現状と課題の解明に関する研究

1. 研究の対象

2005年1月1日から2025年10月31日までの約20年間に当院で臨時のIVR検査または治療（カテーテルによる血管内の検査または治療）を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究の目的

この研究は、秋田大学病院で行われた臨時IVR（血管内治療）の記録をもとに、秋田県内の医療圏ごとに、どのような場所や時間帯でIVRが行われているのかを調べることを目的としています。特に、IVRを担当できる医師が配置されている地域とそうでない地域で、患者さんの転院や搬送の状況に違いがあるかを明らかにし、今後の地域医療体制の改善に役立てることを目指しています。

研究の方法

2005年1月1日から2025年10月31日までに秋田大学病院で臨時IVRを受けた患者さんを対象に、診療録（カルテ）や画像データの記録をもとに調査を行います。調べる項目は、年齢、性別、病気の種類、治療が行われた時間帯、依頼元の医療機関の地域、転院や搬送の有無などです。これらの情報はすべて個人が特定できないように加工して扱います。新たに検査や治療を行うことはなく、患者さんに負担や危険が生じることはありません。

研究実施期間

研究機関の長の許可日～2030年9月30日

試料・情報の利用及び提供開始予定日

2026年1月5日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では、新たに検査や採血を行うことはありません。

過去に診療のために記録された情報のみを使って調査を行います。

使用する情報は次のとおりです。

- 診療記録の情報：年齢、性別、入院していた診療科、病気の種類、治療を受けた日時、依頼元の医療機関の地域、転院や搬送の有無など。

- 画像データ：当院で行われた臨時IVR（血管内治療）に関するCT画像や検査記録。
- 治療内容の情報：IVRの種類（出血の止血、血管塞栓など）、治療時間帯（昼間・夜間・休日など）、および治療後の経過。

これらの情報はすべて、個人が特定できないように加工して使用します。名前や住所など、個人を識別できる情報は一切使用しません。

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

研究機関名：秋田大学医学系研究科

所属：放射線医学講座

職名：教授

氏名：森 菜緒子

電話番号：0188846179

住所：秋田市本道1-1-1

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽渕 友則